

箴言の3章14節にある、「知恵によって得るものは銀によって得るものにまさり彼女によって収穫するものは金にまさる。」とありますが、この彼女とは何を意味しますか。

おわかりの通り、これは前節(13節)の「知恵」を擬人化した代名詞用法です。

ヘブライ語のもともとの原義はחֵכֶּמָה (ホフマー=知恵、とくに神の知恵)で、英語では代名詞の "it" で受けますが、ヘブライ語の名詞には性別があり、知恵は女性名詞ですので、このように訳されているものと思われます。ちなみに「カラー新聖書ガイドブック(いのちのことば社)」の著者は「教師は知恵を偉大な貴婦人として描いている」と述べていますが、この貴婦人とは良識と判断、分別、見識に満ちた女性を意味しているものと思われます。

口語訳や新改訳では、新共同訳よりもすっきりとした訳となっています。

○「知恵によって得るものは、銀によって得るものにまさり、その利益は精金よりも良いからである。」(口語訳)

○「その儲けは銀の儲けにまさり、その収穫は黄金にまさるからだ。(新改訳第3版)

英語訳でもこれら二つの訳とほぼ同じとなっていますが、参考までにいくつかを列挙させていただきます。

For the gaining of it is better than the gaining of silver, And the profit thereof than fine gold. (ASV—American Standard Version)

For its profit is better than the profit of silver, And its gain than fine gold. (NAS—New American Standard Bible)

for she is more profitable than silver and yields better returns than gold.(NIV—New International Version)

for the gain from it is better than gain from silver and its profit better than gold.(RSV—Revised Standard Version)

Her profit is better than profit in silver, and better than gold is her revenue; (NAB—The New American Bible)

以上